

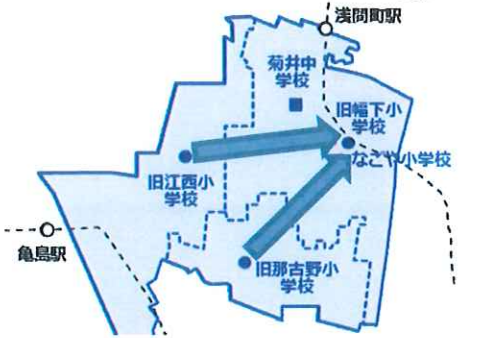
学校ビジョンの具体化（なごや小学校の事例）

教育面・学校運営面

■学校規模 全学年において、クラス替えができる規模に

統合前 2014（平成26）年度		統合後 2017（平成29）年度	
幅下小	198人 8学級 延床 4,823㎡	なごや小	385人 15学級 延床 8,062㎡
江西小	98人 6学級 延床 4,100㎡		
那古野小	100人 6学級 延床 4,178㎡		

統合により、学校ビジョンを具体化しています。



※学校統合後も、地域活動は統合前と同じ単位（学区組織）で行っています。

■授業 子どもたちから多様な発言を引き出し、グループ学習を柔軟に行っています。



■交流 多くの友だちと触れ合うことで、社会性を育み、学校の楽しさがアップしています。



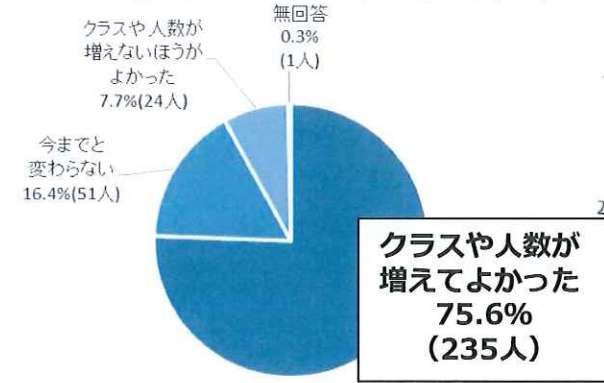
■行事 運動会や文化祭等で、種目や演目の幅が広がりクラス同士が切磋琢磨しています。



児童・保護者の声

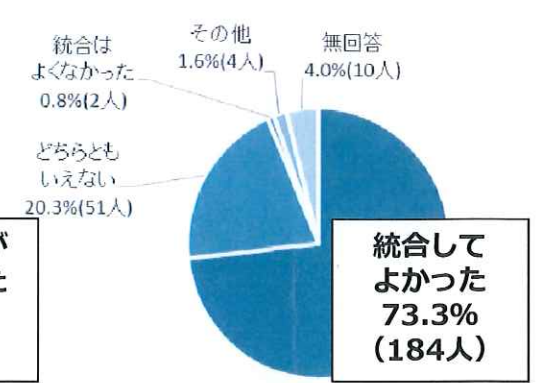
①児童

問 クラスの数や学年の人数が増えましたがどのように思いますか。



②保護者

問 お子様の様子を見て、学校が統合したことについて、どのように感じておられますか。



施設面

- 校舎 必要な運動場面積を確保しつつ、教室不足に対応するため「改築」
- 体育館・プール 老朽化状況を踏まえて「改修」
- 延床面積 統合前に比べて総面積は減少、1校あたりの面積は増加



特徴① 教室とオープンスペース

教室とオープンスペースの間は自由に開閉でき、オープンスペースを活用した多様な活動をしています。



特徴② 開放廊下

児童交流の他、アサガオ等を育てています。



特徴③ メディアルーム

調べ学習やICT機器を活用しながらの外部講師の出前授業等、多彩な活用をしています。



特徴④ トイレ

衛生的なドライ方式を採用しています。多機能トイレを新たに整備しました。

